

平成22年度

# 西宮市行政方針

# 心豊かに暮らせるまちづくり

1面に引き続き、本市の行政方針を紹介しします。5・6面では西宮市行政方針の全文を、7面では西宮市教育委員会行政方針の全文をお知らせします。

## 未来を切り開く輝かしい一年へ

西宮市は、これまで、市民の皆様へのまちなを愛する情熱とたゆまぬ努力に支えられて発展し、都市の魅力を高めてきました。

改めて敬意を表しますとともに、今後の西宮市政をさらに充実、発展させていきたいと、決意を新たにしているところであります。

本市は、一貫して文教住宅都市としての優れた特性を生かしたまちづくりを進め、快適性豊かな魅力あるまちの実現に向けて、歩み続けてきました。

今年市制施行から85年という節目の年であり、未来を切り開く輝かしい一年とするよう努め、本市の歴史に新たな一頁を重ねていきます。

昨年は、「第4次総合計画」をスタートさせることにも、「参画と協働の推進に関する条例」を全面施行するなど、本市はさらなる飛躍に向けて歩み出しました。

歴史的な政権交代は、地方自治体の運営に大きな影響を及ぼすものです。地域主権改革をはじめと



今年市制85年。文教住宅都市として、今後も魅力あふれるまちの実現に向けて歩み続けます



宮水学園は高齢者の学び・交流の場。いきいきとセカンドライフを送ります

## 新年度の主要な取り組み

次に新年度の主要な取り組みについて説明します。

安全で安心できる暮らしは、まちの願いです。

阪神・淡路大震災から15年が経過しましたが、私は、当時の甚大な被害や混乱を思い起こすにつけ、あらゆる災害や疾病などから、市民の生命と財産を守ることができるよう、災害や危機に強いまちづくりを進めたいと考えています。

また、市民の健康の保持と、高齢化の進展への対応など福祉の増進を図る施策を展開し、だれもが安全で安心して暮らせるまちの実現に向け、取り組んでいきます。

子どもたちの笑顔は、まちの活力です。私は、次世代の社会を担う子どもたちが健やかに育つためには、社会全体で子育てや教育を支えていくべきであると考えています。

このため、保育所等の待機児童、学校施設の耐震化や教室不足などといった早急に対応すべき課題に積極的に取り組むとともに、子育て世代

## 魅力あふれるまちへ



豊かな自然環境を次世代に引き継ぎます

への経済的な支援を行い、家庭・地域・行政などが一体となって、子育て環境の充実を総合的、計画的に進めていきます。

水と緑に囲まれた美しい環境は、まちの誇りです。

豊かな自然環境と個性的な建築物や景観は、本市の貴重な財産であり、これらの良好な保全に努めることともに、花と緑のまちづくりを進めるため、都市部の緑化を推進していきます。また、温室効果ガスの削減や、循環型社会の形成などの取り組みを一層、充実・発展させ、環境学習を軸とした21世紀の持続可能なまちづくりを進めていきます。

地域産業の振興は、まちの元気の

源です。

近年の大型商業施設やアミューズメント施設の進出などにより、まちは大きくにぎわい、新たな魅力が高まっています。

このにぎわいや集客を市内産業の活性化につなげるため、既存の観光資源を産業活動に結びつける都市型観光事業を推進するほか、市内中小企業の新たな活力創出や再生に向けた取り組みを支援していきます。

行政運営の改革は、まちづくりの基盤です。地方分権が進み、これまで以上に独自性を発揮した魅力あるまちづくりが可能となっている一方で、今日の景気後退は、歳入の根幹である市税の大幅な減収をもたらす、財政基盤を不安定なものにしています。

今後の国の景気対策などに期待をしつつ、本市としても、行政経営改革を着実に推進し、財政健全化に向けた取り組みを積極的に進めていきます。あわせて、参画と協働のまちづくりを推進し、さらに魅力あふれるまちとして発展するよう、取り組んでいきます。

以上のような考え方を基本として、新年度を実施する主要な事業・施策について、総合計画の施策の大綱に沿って説明します。

## いきがい つながり

### 北部地域で宮水学園の開催など

「いきがい・つながり」については、生涯学習大学「宮水学園」の北部地域での開催や、ラジオ講座の対象年齢の拡大、開館10周年を迎える男女共同参画センター ウェーブの記念事業を実施するほか、団塊の世代向けの各種情報提供を行うなど、市民の自主的・自発的な学習を支援するとともに、学習成果がさまざまな地域活動で生かされるような取り組みを進めていきます。

また、文化とスポーツの盛んなまちづくりを進め、新たに文化部門にも協働事業提案制度を設け、市民の文化活動を支援するとともに、西宮市展の60回記念事業の実施や、人形劇事業を拡充します。また、文化財保護として、西宮砲台や老松古墳の保存・活用に向けた整備に取り組んでいきます。